

「女の平和」国会包む

6/5
五曜

戦争への道を阻もう

参院選で野党勝利を



戦争への道を止めようと国会周辺に集まった参加者=4日、国会正門前

参院選で野党が勝利して、戦争への道をくい止めようと4日、国会周辺で「女の平和6・4国会ヒューマンチェーン」が行われました。多くの著名人や学者、国会議員も参加。赤い衣服やアクセサリーを身に付けて5000人（主催者発表）が国会を包囲。「女たちは戦争法に反対します」「この国の主権者は私たちです。」と手をつなぎ、コールしました。

同日は今回で3回目です。埼玉県川口市から参加した竹山トシエさん（88）は「この一年で野党も変わったと感しています。政治を変えるために、これからも声を上げ続けたい」と話します。主催者あいさつした、元中央大学教授の横湯園子さんは「参院選で野党が多数をとって安倍政権を追い込みたい。みなさん一緒にたたかきましょう」と呼びかけました。学術院大学教授の青井未帆さん、音楽評論家の瀧川れい子さん、

作家の雨宮処凛さん、総がかり行動実行委員会（福山真劫さん

らが次々に発言しました。「明日の自由を守る若手弁護士会」共同代表の黒澤いつきさん

は、戦争法が強行された日のことを「今でも忘れていない」と述べ、「民主主義国家として

当然のルールが壊されている。私たちが止めます」と訴え。日本共産党の田村留

子副委員長、畑野君枝衆院議員、民進党の大

河原まさこ前参院議員が参加。社民党の福嶋た。瑞穂副官、生活の党の小沢一郎代表のメッセーシが紹介されました。